

青木村消防団広報

KODAMA

発行所／青木村消防団 T380-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111
発行責任者／佐藤 敬

No.15

発行：平成25年3月1日



平成24年度青木村消防団役員と退団者、受賞者の皆様

平成二十五年青木村消防出初式 式辞

団長 佐藤 敬



輝かしい平成二十五年の新春を迎える歴史と伝統を誇る青木村消防出初式が、来賓各位のご臨席を賜り、ここに盛大に挙行出来ます事は、団員と共に喜びとするところであります。

団員各位に対しましては、日頃からの消防団活動に対するご活躍とご苦労に、そして団員と共に喜びとするところであります。

頃から消防団活動に対するご活躍とご苦労に、そして団員と共に喜びとするところであります。団員各位に対しましては、日頃からの消防団活動に対するご活躍とご苦労に、そして団員と共に喜びとするところであります。

員のご家族の皆様には団員をささえ、御協力いただきますことに対しまして、深く感謝申し上げます。

昨年をふりかえりますと、台風などの自然災害が全国各地で発生し多くの被害がでました。又、「昨年の東日本大震災」により被災した地域の復旧もいまだめどがたたず、いまだに多くの方が非難生活をされております。そんな中、ロンドンオリンピックでは、日本人選手が史上最多となる三十八個のメダルを獲得され、我々に感動と希望を与えてくれました。

昨年、当村においては出動三件と災害の少ない年ではありました。しかしながら、七月の家屋火災においては一名の人的被害がでてしまい大変悲しい思いでした。

我々消防団は「自分たちの村は自分たちで守る」という郷土愛護の精神から地域住民のもつとも身近な防災機関として、先人の英知とたゆまぬ努力の積み重ねにより、今まで着ました。言うまでもなく、我々の使命は、その崇高な精神の

元にあらゆる災害を防除し正しい人命や貴重な財産を守ることとはもとより平素の予防活動、警戒活動など広範囲にわたり地域住民の安全を守ることにあります。団員の諸君におかれましては消防団員としての使

命を再認識すると共に、自立の道を歩む青木村の村民であるという自覚と誇り、そして、郷土愛護の精神を常に持ち、火災や自然災害に備えるべく、

日頃より教養訓練に励み、いつまた、本村の機械器具ならびに消防設備につきましては年々更新と整備が着実に進められております。このことは団員の士気高揚と同時に、消防活動の一層の向上が期待されるものであり、宮原村長をはじめとする、村当局の防災と消防活動に対する深い御理解

の賜物と、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

そして、今回退団されます佐藤公孝前団長をはじめとする退団者各位におかれましては、長年にわたり青木村消防団を支えていたことに對しまして、心より感謝申し上げます。

今後、我々消防団員は益々多様化する災害に対し、郷土愛護の精神を持ち、諸先輩がたの築

き上げてこられた伝統ある青木村消防団の消防精神を継承し、予防に徹すると共に村民の努力していく所存であります。

結びに、関係各位の青木村消防団に対する一層のご理解とご支援をお願い申し上げると共に、本日ご臨席を賜りました来賓各位、ならびに団員諸君の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ式辞といたします。

中学3年生を表彰



出初式にあわせて、中学校において消防団のPRや活性化のため様々な活動をし消防団に尽力いただいたということで、中学3年生の皆様を表彰しました。当日は活動の様子をスライドで流し、佐藤菜々実さん、池田鷹君が代表で出席され、団長より感謝状が手渡されました。今後も彼らの活躍に期待致します。ありがとうございました。

一年間の活動を振り返って



副団長 夏掛 和敏

村民の皆様におかれましては日頃より消

防団活動に対し深いご理解とご協力を頂き、誠に有難うござい

ます。

本年度は、消防団員を対象とした婚活講座並びに婚活パーティ、バーボール大会など、昨年度に引き続き団の活性化のための活動を行うとともに、川西消防署のご協力により水防訓練、救急救命講習等の訓練活動を行つてまいりました。

ですが、大変残念なことに今年度は火災により尊い人命が失われてしましました。昨今は一人暮らしのお年寄りの増加、ゲリラ豪雨の多発など、社会情勢、気象その他様々な面で変化が見られ、消防団においても従来とは異なる活動や対応を考える

未来を守るのはあなたです！ ～消防団員募集～



※女性団員も、募集しています。

お問い合わせ先
青木村役場 総務課 総務企画係
電話・情報電話番号
49-0111

必要に迫られております。我々

消防団は地域防災の中核として、

村民の皆様が安心して暮らせる

よう活動してまいりますので、

今後ともご支援ご協力を宜しく

お願いいたします。

最後になりますが、消防団では男女問わず若者の力を必要としております。一人でも多くの

方

に

お

願

い

申

し

上

げ

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ

う

な

く

い

た

し

ま

す

よ